

1 H1530 ドフラインクラゲの初期発生期からポリプ
形成期の過程における細胞動態
加藤憲一・陰山昇・松本有希子（大阪教育大・生）

刺胞動物の初期発生について、我々は次の二点に興味を持ってきた。即ち、①胚葉形成がどのような過程で行われるのか、そして、②プラヌラ期の反口極側が固着して反対側(口極)に開口し、ポリプが形成されるが、プラヌラ期でポリプの上下を構成する細胞に何らかの違いがあるだろうか。今回の報告では卵割期からポリプ形成直前のプラヌラ期までの、細胞数、分裂指数、チミジン標識指数、及び分化型核形状を示すものの数などを、局部的に調べた結果について述べる。